

現場で使える 自販機オペレーション実践動画

～ 業界で共有する取引適正化の考え方 ～

のご案内

日々の業務の中で、「これって本来の業務だろうか?」「断ってもいいのかな?」
と、迷う場面はありませんか?そんなときのために、
「業界共通の判断基準」をまとめた動画です。
短時間でポイントが分かり、必要な時にすぐ見返すことができます。

動画の内容



内容1 自販機オペレーション
本来の業務の考え方

内容2 価格転嫁をすることが
適切な附帯作業

内容3 自主行動計画の取引先への
提案方法・提案内容



現場で使える 自販機オペレーション実践動画
～ 業界で共有する取引適正化の考え方 ～



まずは動画をご覧ください



IDやパスワードなしで視聴可能
JAMA HP に掲載しています

<https://www.jama-vm.com/>



2025年から業界全体で「自主行動計画」の
取り組みを開始し、成果が出ています。

→具体的な事例は、裏面でご紹介しています。

日々の業務で、こんな場面、ありませんか？

あなたの業務では、 いくつ当てはまりますか？

- 自販機RB※内の大量のごみ（一般廃棄物）を回収している
※ 自販機RB=自販機リサイクルボックス
- 自販機RB以外の回収ボックスから空容器・ごみを回収している
- 販売数量に適合しない過度な訪問の要求に対応している
- 即日・時間指定対応が常態化している
- 標準サービスではない業務を無償で行っている
（エレベーター等の設備のない施設での業務など）

1つでも当てはまったら、動画を活用してください。
そして、社内で共有してください。



まず知っておきたい！

標準サービス と 標準外サービス

自販機オペレーションサービスには、標準サービスと標準外サービスがあります。
まずはその違いを確認しておきましょう。

標準外サービス



本来の役割を
超えた対応

- 自販機取引条件に係る附帯の機器・設備
- 時間指定の自販機オペレーション業務
- 電気工事・電気子メーター設置
- キャッシュレス機器対応
- 電気料金の負担



この線引きが
大事です



標準サービス

- 飲料および食品の補充・詰替
- 売上管理・代金回収・釣銭補充
- 自販機内外の衛生の管理・清潔保持



業務の範囲を整理することは、
取引の適正化だけでなく、適正な利益の確保にもつながります。

自主行動計画は、 業界の未来を守ります。

取引条件の見直しは、国の
価格交渉ハンドブックも
ご活用ください

